

## 処 分 基 準

平成21年12月 4 日作成

法 令 名 : 銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項 : 第9条の6第3項
処 分 の 概 要 : 教習用備付け銃に係る打刻命令
原権者(委任先) : 長崎県公安委員会
法 令 の 定 め : 銃砲刀剣類所持等取締法第9条の6第3項 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第18条(打刻命令)
処 分 基 準 : 銃番号が打刻されていない場合、銃番号が3桁以下である場合、既に同一の銃番号の猟銃等がある場合等は、打刻を命ずる。
問 い 合 わ せ 先 : 警察本部生活安全部生活安全企画課許可業務指導室保安係(電話 095-820-0110 内線3177・3178)又は住所地を管轄する警察署の 生活安全課若しくは刑事生活安全課
備 考 :